

施設入館におけるコロナウィルス感染防止に関する対応について

日頃より、北海道オホーツク流水科学センターをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。当館は5月26日（火より）開館を再開いたしますが、お客様の安全確保を第一に考え、次の対応を実施しております。皆様には何卒ご理解頂き、ぜひご協力頂くようお願い申し上げます。

**【ご入館の自粛】 次の条件に該当する方は、入場をお控えいただくことがございます
また、入場時に検温をさせて頂いております。**

- ・ 37.5度以上の発熱や体調不良の方
- ・ 2週間以内に発熱、感冒症状がある方
- ・ 咳などの症状があり、マスクを着用していない方

【入場時のお願い】 入場する場合、名簿のご協力をお願いしております。

- ・ コロナウィルス感染経路の追跡に必要な名簿の作成をお願いしております。（HPでQRコードを掲示しております）名簿は個人情報として厳重に管理し、一定期間経過後廃棄致します。

【間隔の制限】 人との間隔を2m以上空けてご見学ください

- ・ 受付、券売機、もぎり、上映ホール入場時の行列制限のため、待機場所にてお並び頂きます

【展示室の入場制限】 次のスペースは入場制限等があります

- ・ 厳寒体験室（-20℃体験室）は入場者数を10名までとします
- ・ 上映ホールは入場者数を50名までとします。また着席の際は席を一つ以上空けて下さい
- ・ 入場制限のあるスペースについては、スタッフの誘導に従ってください

【消毒の励行】 施設内各所に消毒液を設置しておりますので、手指消毒励行をお願い致します

- ・ 厳寒体験室に入場した方は、防寒着の消毒を致しますのでスタッフをお呼び下さい
- ・ 直接触れる展示物等は手指消毒してお使い下さい

【注意】上映ホール、厳寒体験室の使用は6月1日（月）からとなります

以上、ご迷惑をおかけ致しますが、重ねてご協力の程よろしくようお願い申し上げます。一日も早い収束を願い、皆様に安心して楽しんで頂けるよう、職員一同努めてまいります。

北海道立オホーツク流水科学センター
所長 高橋 修平